富山県SDGs宣言



-般財団法人 山森記念財団 はSDGsの達成のため、 以下について取り組むことを宣言します。

1.教育事業では、国立大学法人東京学芸大学と連携協力に関する協定を締結し、東京学芸大学教育インキュベーションセンターと当財団が中心となり、双方が持つ教育に関する知的資源・人的資源を研修等で共有し、物的資源を活用しながら「放課後の学び」に焦点をあてた相互の教育に関する取り組みを推進していく予定です。これまでに探求型ワークショップの開催や、欧米大学生によるサマーキャンプ、米国シリコンバレー短期研修を行いました。2.国際交流では、中国のちまきづくり教室や日中青少年交流イベントを開催しました。

3. 高齢者自立支援では、認知症患者とその家族が一緒に集い、楽しい時間を過ごすサロン「万葉大学」を開催しています。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	【目標】 新たな学びの場の創出と、国際交流を通じた人材育成を推進する。	4 MOMINERS 17 M-19-2075 MERRICAS
	【主な取組み】 *子供たちに外国の学生との交流や海外への短期留学の機会を提供する。 *新たな教育に繋がるようなワークショップを開催する。 *国立大学法人東京学芸大学との連携協定のもと双方が持つ教育に関する知的資源・人的資源を研修等で共 有し、物的資源を活用しながら「放課後の学び」に焦点をあてた相互の教育に関する取り組みを推進する。 *積極的に国内外の協力機関や団体と連携して新たな取り組みを創造する。	
2	【目標】 年齢、性別、国籍を問わず誰もが健康に、いきいきと暮らせる社会づくりに貢献する。 【主な取組み】 *市内で護職として勤務する外国人に対し、日本語を学べると共に地元の人々とふれあえる場所	3 すべての人に 5 ダミンダー平等を
	を提供する。 *認知症患者及びその家族を対象に健康や認知症サポートなどを行うサロンを定期的に開催する。 *市内在住の外国人が地元の人とふれあい、活躍できる場所を提供する。	▄███
3	【目標】 スタッフが働きやすい職場環境を創る。	8 BARNE BARNE
	【主な取組み】 *スタッフが仕事と家庭・プライベートの両立ができるように、個々が考える希望 の働き方を尊重し柔軟な雇用を受け入れる。	

2024年 10月 6日 企業・団体名 一般財団法人 山森記念財団 代表者名 代表理事 山森 一男